

令和6年度シラバス (教科・科目: 数学・数学I)

68 新潟県立高田南城高等学校

定時制課程	単位数	必履修・選択
午前部	4	必履修

教科書	学習書・他教材
『新高校の数学I (数研出版)』	『問題演習用プリント (教師作成)』

グラデュエーションポリシー及びカリキュラムポリシー

グラデュエーションポリシー	卒業までにこのような資質・能力を育みます ① 自他を大切にできる豊かな心やコミュニケーション能力を育成します。 ② 勤労観を身に付け、自立し、地域社会に貢献できる人材を育成します。 ③ 社会の変化に適応できる人間性と幅広い学びにチャレンジする精神を育成します。
カリキュラムポリシー	資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います ① 少人数制授業や授業における学びのユニバーサルデザイン化を図るとともに、ICT等を活用しながら基礎・基本の学びを展開し、個に応じた指導を行います。 ② 二人担任制や充実した教育相談体制により、社会への適応力や規範意識醸成のために生徒に寄り添った生徒指導を実践します。 ③ 自他を尊重し、よりよい人間関係を築くことで協働的に学び合う学習に取り組みます。 ④ 地域と連携したキャリア教育を充実させるとともに、個別最適な学びにより、生徒一人一人の進路指導を行います。

学習目標

義務教育段階での学習内容の確実な定着を図り、その後高校で学習していく基礎的な知識を習得し、基本的な問題を解けるよう理解を深める。そして数学のよさを認識できるようにするとともに、活用する態度を育てる。

学習計画

学習項目	学習内容	試験範囲 (学習期間)
○数と式 (35)	<ul style="list-style-type: none"> 2次の乗法公式及び因数分解の公式の理解を深め、式を適切に変形できるようにする。 簡単な無理数の四則計算ができるようにする。 「不等式」の性質について理解し、「1次不等式」を解けるようにする。 「集合」「命題」について基本的な概念を学習する。 数と式の課題学習 	○前期中間考査
○2次関数 (35)	<ul style="list-style-type: none"> 2次関数とそのグラフの特徴について理解する。 2次関数の値の変化について、グラフを用いて考察したり、最大値や最小値を求められるようにする。 2次関数のグラフと2次方程式の解の関係について理解し、「2次不等式」を解けるようにする。 2次関数の課題学習 	○前期期末考査
○図形と計量 (35)	<ul style="list-style-type: none"> 中学校で学習した図形の相似の性質を使って「三角比」(正弦、余弦、正接)について学習する。 三角比を用いて、三角形の辺の長さや角度の大きさを計算で求められるようにする。 図形と計量の課題学習 	○後期中間考査
○集合と命題 (18) ○データの分析 (17)	<ul style="list-style-type: none"> 集合の基本的性質や記号の取り扱いができるようにする。 統計の用語の意味やその扱いについて理解し、データの傾向を的確に捉え説明できるようにする。 散布図や相関係数の意味を理解し、「データの相関」について学習する。 データ分析の課題学習 	○後期期末考査

計 140 時間 (50 分授業)

評価規準と評価方法

評価は、次の4観点から行う。

①関心・意欲・態度	②数学的な見方や考え方	③数学的な技能	④知識・理解
数学的活動を通して、各単元における考え方や体系に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを活用しようとする。	数学的活動を通して、各単元における数学のよさを認識し、それらを積極的に活用して、数学的論拠に基づいて判断しようとし、表	各単元において、事象を数学的に考察し、処理する能力を高め、創造性の基礎を培う力を身につけている。	各単元における基礎的な概念や原理・法則の体系的な理解を深め、基本的な知識を身につけている。

	現する能力を高めている。		
<p>総合的評価規準 以上の観点を踏まえ、成績は定期考査の点数を中心に、授業態度、出席状況、夏休み・冬休みの課題の状況、提出物の状況等から総合的に評価する。</p>			
<p>授業の進め方、課題・提出物など</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・授業に必要なもの（教科書、ノート、鉛筆、消しゴム、赤ペン等）を必ず持ってくる。 ・授業中は、しっかりと「聴く」「考える」「書く」。 ・出された課題にしっかりと取り組み、提出期限を守る。 			
<p>担当者からのメッセージ</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・必修科目です。卒業にかかわる科目ですから、自分で考えることを大切にして真剣に取り組んでください。 			